



ガス

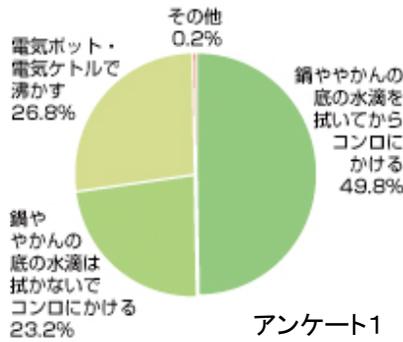
毎日の生活の中で、知らず知らずのうちに使っているガス。バスルームやキッチンなど、お湯を使うシーンでは給湯器。お料理を作る際はコンロ。使うシーンが多いからこそ、ちょっとした工夫とちょっとした気配りで節約&エコは簡単に実現できるのです。しかし、そのちょっとした意識づけが難しいもの。

まずは全国の主婦に、日頃ガスの節約意識はあるのか知るべく、たとえばお湯を沸かす時どんなことに気をつけているのか、アンケート調査しました。

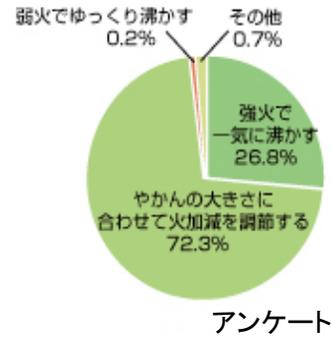
意外と心得ているコンロの省エネ法

アンケート1では、お湯を沸かす時は鍋底の水滴を拭いてから沸かすという回答は約50%。アンケート2でも、やかんの大きさに合わせて火加減を調整するという回答は72.3%と、いずれもガスコンロでのエコ意識は高い模様。

お湯を沸かすときの行動で最もあてはまるものをお選びください。



やかんでお湯を沸かすときの行動で最もあてはまるものをお選びください。



炎の当て方次第でCO₂削減

上記のアンケートでの省エネ行動が、実際にはどの程度のエコになるのか調査しました。やかんの大きさに合わせて火加減を調整、炎が鍋底からはみ出さないようにすると、CO₂削減量は年間5.4kg、ガス代は約370円の節約に！ ちょっと気を配るだけで、CO₂もガス代も確実に減少することがわかりました。また、最近ではガスバーナーが進化しており熱効率の高いものもあります。例えば「高効率バーナー」。従来型に比べて炎の広がりを抑えて、鍋底との距離を近づけたタイプです。そして「内炎式バーナー」は炎が内向きに燃焼する設計。いずれも、従来型より省エネ効果を発揮する新構造のガスバーナーです。

炎が鍋底からはみ出さないようにすると

年間でガス**2.38m³**の省エネ

約**370円**の節約

原油換算 **2.76L**

CO₂削減量 **5.4kg**

省エネルギーセンター調べ



エネルギー効率の高い最新のガスコンロ

コンロからレンジに変えるだけの驚きの節約術

調理方法だって、ちょっとの工夫で簡単に節約が可能です。

たとえば、野菜などの下ごしらえ。お鍋で茹でるのが一般的ですが、お湯を沸騰させ茹でるまでなかなか時間がかかってしまうもの。そんな下ごしらえも、ガスコンロからレンジに変えるだけで年間のガス代が約1,000円も節約できるのです。

その他、キッチンまわりで節約できるものは多くあります。毎日の洗いのものを、手洗いから食器洗い乾燥機に変えるだけで、節水はもちろん、なんとガス代も年間約9,450円お得！

さらに温度設定など給湯器の使い方にも気を配ると、節約が可能。

下ごしらえにレンジを使用 省エネルギーセンター調べ

葉菜（ほうれん草、キャベツ）	年間 約1,000円の節約
果菜（ブロッコリー、カボチャ）	年間 約1,080円の節約
根菜（ジャガイモ、里芋）	年間 約 990円の節約

洗い物時、 給湯器の温度設定を40℃→38℃	年間 約1,360円の節約
手洗い（給湯器）→食器洗い乾燥機	年間 約9,450円の節約
長時間使わない時、 電気ポットのプラグを抜く	年間 約2,360円の節約

省エネルギーセンター調べ

バスルームで賢く省エネ&節約

お風呂の入り方ひとつでも、省エネに。間隔を空けずに入ること、お風呂から上がったらずたを閉めること、種火・電源を切ること。そんな一工夫で、なんと年間約5,920円も節約できます。シャワーの流しっぱなしに気をつけるだけで、かなりの省エネに。ガスだけでなく節水も同時に実現できます。



手元のボタンでこまめに吐水・止水できる「スイッチ付スプレーシャワー（節水タイプ）」

間隔を空けずに入浴すると

年間でガス 8.20m³ の省エネ	約 5,920円 の節約
原油換算 44.31L	CO ₂ 削減量 87.0kg

※2時間放置により4.5℃低下したお湯（200L）を追い焚きする場合

省エネルギーセンター調べ

シャワーを1分間短縮すると

年間でガス 12.78m³ の省エネ	約 1,980円 の節約
年間で水道 4.38m³ の省エネ	約 1,000円 の節約
原油換算 14.82L	CO ₂ 削減量 29.1kg

※45℃のお湯を流す時間を1分間短縮した場合

省エネルギーセンター調べ